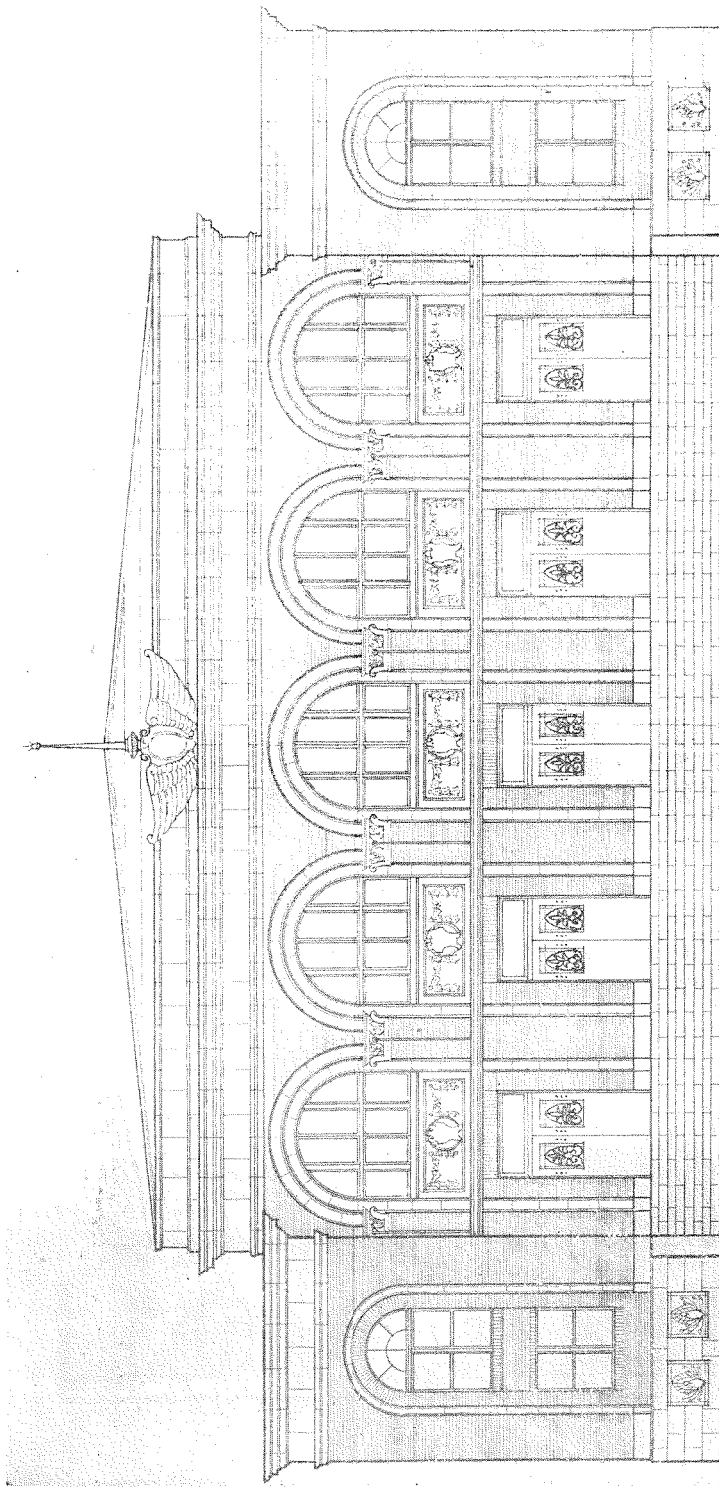


AOYAMA PUBLIC HALL, S. OKADA, ARCHITECT, CONTRIBUTED BY MR. ICHIRO TOKUTOMI,
 PRESIDENT OF THE KOKUMIN NEWSPAPER, AND A PROMINENT EDITOR OF TOKYO.



(1) 青山會館正面圖

(1) Front Elevation,

青山會館ニ徳富猪一郎氏
 新聞記者としての國民新聞社長徳富猪一郎
 氏は日本に於ける世界的人物の一人である。
 氏が獨特の文章を以て日本の青年に與へた感
 化は實に偉大なるものである。我々も氏の文

章の感化は相當に享けてをる一人で、曾ては
 其の靜思餘録の如きを飯よりも好んで讀んだ
 ものである。
 青山會館は徳富猪一郎氏が文章報國以外の
 一の奉仕事業であつて、氏の宅地を提供して

社會公益の爲めに建てた財團法人の會館であ
 る。設計者は建築學界の新進大家岡田信一郎
 氏の手になつたものである。以下は岡田氏に
 乞ふて工事概要の全文を紹介するものであ
 る。(記者)